

研究計画書

ゼミ名	石田ゼミⅡB	チーム名	あべとすが
タイトル	頑張れ!!菅政権!コロナウイルスをやっつける!!		
テーマ群	b)財政・金融 e)産業・企業 f)歴史・思想		
メンバー			
研究計画内容	<p>【研究背景と目的】</p> <p>2021 年になってから新型コロナウイルスの流行によって多くのものが打撃を受けた。多くの企業が倒産し、職を失った人も少なくない。新型コロナウイルスによってもたらされた変化は多く、少し前に安倍晋三氏が総理大臣を引退し、菅義偉氏が新総理大臣として選出された。コロナウイルスが落ち着きを見せ始めた今、安倍元総理が「10 万円給付」等の対コロナ政策を行っていたこともまだ記憶に新しい。コロナウイルスと闘っていた元総理から引き継ぐ形で新総理になった菅氏に国民が期待する声も大きい。私たちは、コロナウイルスがどのような影響を経済に与えたのか、私たちの生活はどんな不利益を被ったのか、そして新しく総理大臣となった菅氏が「アベノミクス」に続く「スガノミクス」としてどのような政策を打ち出すのかに興味を持った。新総理となった菅氏が経済を再び活性化させるためにはどのような政策を施行するべきなのかを過去の例を踏まえて提案したいと思う。</p> <p>【発表内容】</p> <p>はじめに、コロナウイルスが経済・家計にどのような影響を与えたのかについて政府公表統計データ等を詳細に分析し、その結果を紹介する。次に過去に同じような疫病や流行病によってロックダウン(都市封鎖)した時はどの程度被害が出たのか、どのようにしてウイルスを抑え込み経済を昔のように活性化させたのかを調べる。そして過去の時点で既に行われた対策や政策を明らかにして未だ日本で行われていないものを検証し、より現代の時風に合わせた政策を提案する。</p>		